



SAP Ariba 

機能の概要

SAP Field Service Management を使用したサービス証明

Franck Dupas、SAP Ariba
一般提供予定: 2020 年 2 月

CONFIDENTIAL

機能の概要

導入の難易度  やや複雑
対象エリア  グローバル

説明: SAP Field Service Management を使用したサービス証明

今までの課題

バイヤー企業は、サービス証明をデジタル化してサービス購買プロセスにリンクさせたいと考えており、サプライヤがサービスシートや請求書を作成する前にサービス証明を作成することを求めています。

バイヤー企業は、サプライヤがサービスオーダーからサービス証明を作成してそのサービス証明を処理し、サービスシートに添付される、サービスの完了証明を返送できるようにしたいと考えています。

対象ソリューション

Ariba Network
SAP Ariba Commerce Automation および SAP Ariba Commerce Automation メンバシップ

SAP Ariba で問題解決

バイヤーは、新しい通常設定の取引サブルールを有効化し、サプライヤが SAP Field Service Management を使用してサービス証明を作成し、それをサービスシートに添付することを可能にします。SAP Field Service Management でのサービスコールの削除は Ariba Network によって処理されます。注文書にリンクされているサービスコールがある場合、注文書の変更またはキャンセルが制限されません。

関連情報

この機能を有効にするには、貴社の指定のサポート担当 (DSC) に連絡してサービスリクエスト (SR) を提出してください。

主なメリット

サービス証明 (PoS) は、サービスオーダーのサービス明細が完了したことを証明するデジタルドキュメントです。サービス証明を作成する機能は、完了したサービスの証明としてデジタルレコードを作成する組織にとって重要です。このデジタルレコードにより、組織は効率を高め、領収書のハードコピーをサービス証明として処理するのに必要な時間を省くことができます。

SAP Field Service Management は機能豊富なソリューションであり、サプライヤマネージャがリソースをスケジュールしてタスクを割り当てるための Web アプリケーションと、技術者がタスクを処理して完了をレポートするためのモバイルアプリケーションを備えています。

前提条件と制限事項

この機能を使用するには、SAP Field Service Management サブスクリプションが必要です。SAP Ariba 顧客エンゲージメントエグゼクティブまたはアカウントマネージャに詳細について問い合わせる必要があります。

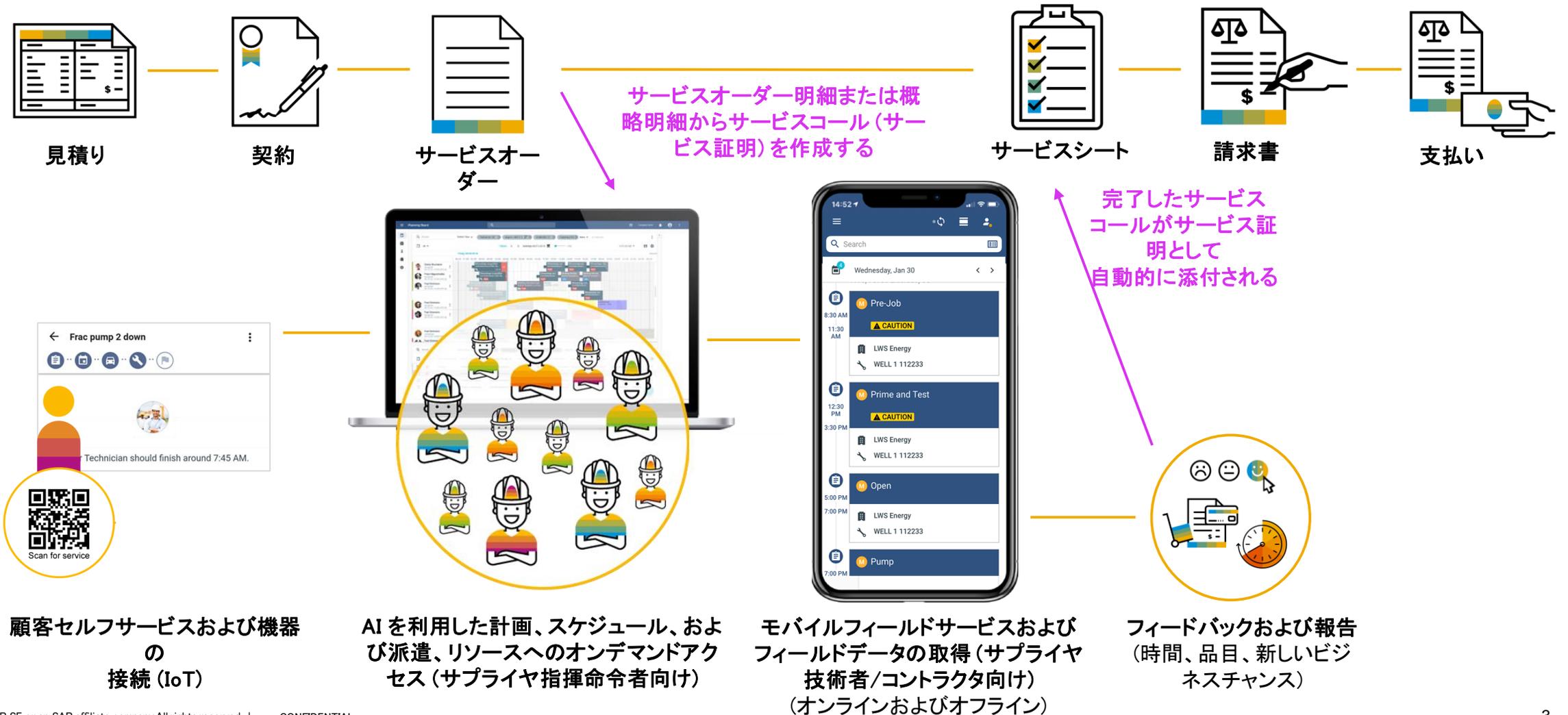
この連携は、各サプライヤが SAP Field Service Management で会社として設定されていることを前提としています。

「サービス証明のサポート」機能を有効化する必要があります。サプライヤ管理者は、サービス証明の作成への代理アクセス権限を持つ役割を作成し、その役割をサプライヤユーザーに割り当てる必要があります。

その他のサービス証明権限およびサービス証明レポートは、SAP Field Service Management を使用したサービス証明には適用できません。

機能の概要

説明: SAP Field Service Management を使用したサービス証明



機能の概要

説明: SAP Field Service Management を使用したサービス証明

SAP Field Service Management

このクラウドソリューションは、自動化されたリアルタイムの人材スケジューリング、計画、および従業員の派遣によってフィールドサービス技術者をサポートし、フィールドサービスニーズに対応したセルフサービスオプションを提供します。指揮命令者向けの Web アプリケーションと技術者またはコントラクター向けのモバイルアプリがあります。

顧客企業には、エンドユーザーが自分で答えを見つけ、予定をスケジュールして、技術者の予定到着時刻の状況を把握できるエンドツーエンドのフィールドサービス管理ソリューションが提供されます。さらに、マネージャは自分のフィールドサービスチームをより明確に把握することができます。

SAP Field Service Management では、サービス証明はサービスコールと呼ばれます。

サプライヤは、SAP Field Service Management でバイヤーのアカウントを使用します。バイヤーは、最初にサービスリクエスト (SR) を作成して、SAP Field Service Management との連携のための資格を取得する必要があります。資格のあるバイヤーとの有効な取引関係を持つサプライヤのみが Ariba Network でサービスコールを作成することができます。

バイヤーの指定の担当者は、商業上の前提条件の詳細について、SAP の商業用窓口にお問い合わせする必要があります。

SAP Field Service Management の詳細は、以下のリンクで確認することができます。

- <https://www.sap.com/products/field-service-management.html>
- https://help.sap.com/viewer/product/SAP_FIELD_SERVICE_MANAGEMENT/Cloud/

機能の概要

説明: 通常設定の取引サブルールでサプライヤが SAP Field Service Management を使用してサービス証明を作成可能に

バイヤー向け: 前提条件

この機能を有効化する前に、「サービス証明のサポート」機能を有効化する必要があります。これにより、サービス証明権限を持つ役割を作成できるようになります。詳細については、関連するドキュメントを参照してください。

注: サービス証明に関するユーザーと権限のうち、Ariba Network と SAP Field Service Management を併用する場合に関連するのは、サプライヤ指揮命令者とサービス証明の作成への代理アクセス権限のみです。

次に、バイヤーは SAP Field Service Management を使用してサービス証明を作成することを許可する必要があるサプライヤを特定します。サプライヤはバイヤーとの有効な取引関係を結んでいる必要があります。また、選択したサプライヤごとに、SAP Field Service Management で会社を作成する必要があります。必要な設定ステップの詳細については、別途提供されている『Ariba Network と SAP Field Service Management の連携 - 設定』というドキュメントに記載されています。

バイヤーは、選択したサプライヤに対し、SAP Field Service Management を使用したサービスオーダー用のサービス証明機能を取引関係に追加したことを通知します。また、サプライヤ連絡先に対し、各ユーザーに割り当てられる役割（サプライヤ指揮命令者または技術者/コントラクタ）を含むユーザーのリストを作成するよう依頼します。バイヤーは、上記の設定ドキュメントに記載されている指示に従って、SAP Field Service Management で対応するユーザーを作成します。

バイヤーは、その後、サプライヤ連絡先にユーザー認証情報を通知するとともに、Ariba Network でサービスオーダーからサービス証明を作成する Ariba Network ユーザーにサービス証明の作成への代理アクセス権限を割り当てる必要があることを改めて確認します。

機能の概要

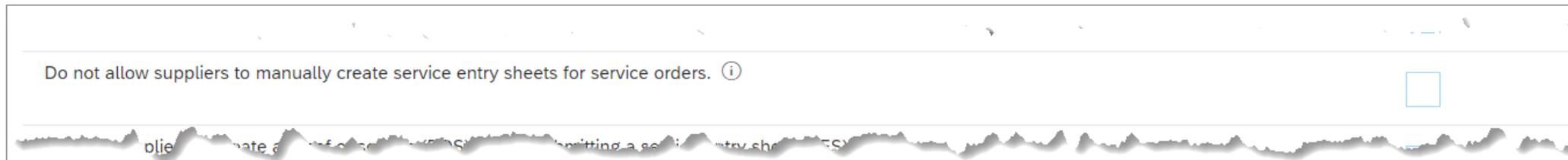
説明: 通常設定の取引サブルールでサプライヤが SAP Field Service Management を使用してサービス証明を作成可能に

バイヤー向け: 取引サブルール

この機能により、Ariba Network で新しい通常設定の取引サブルールが提供されます。この取引サブルールにより、バイヤーはサプライヤがサービス完了に SAP Field Service Management を使用できるようにすることができます。

このために、バイヤー管理者は、以下の手順に従って、サプライヤが SAP Field Service Management を使用してサービス証明を作成して、それをサービスシートに添付できるようにすることができます。

- [管理] > [設定] > [通常設定の取引ルール] をクリックします。[通常設定の取引ルール] ページが表示されます。
- ページを下にスクロールし、[サービスオーダーに対するサービスシートを手動で作成することをサプライヤに許可しない] ルールを探して、ルールのチェックが外れていることを確認します。



(手順は次のページに続きます。)

機能の概要

説明: 通常設定の取引サブルールでサプライヤが SAP Field Service Management を使用してサービス証明を作成可能に

バイヤー向け: 取引サブルール (続き)

- [サプライヤによる SAP Field Service Management を使用したサービス証明の作成を許可する] サブルールにチェックを付けます。

Require suppliers to create proof of service using SAP Field Service Management (SES).	<input checked="" type="checkbox"/>
Allow suppliers to create proof of service using SAP Field Service Management. ⓘ	<input checked="" type="checkbox"/>
Allow suppliers to create correction service sheets. ⓘ	<input type="checkbox"/>

注: このサブルールを表示するには、貴社の指定のサポート担当 (DSC) がこの機能を有効化するためのサービスリクエスト (SR) を提出する必要があります。

- [添付ファイル付きサービスシートを送信することをサプライヤに許可する] ルールにチェックを付けます。サービス証明は、サービスシートに添付された PDF ファイルとして表示されます。

Allow suppliers to send service sheet attachments. ⓘ	<input checked="" type="checkbox"/>
--	-------------------------------------

- [保存] をクリックします。

バイヤー管理者は、サプライヤグループ固有の取引ルールを有効化することによって、サプライヤグループに対してこの取引サブルールを管理することもできます。

注: バイヤー企業の管理者が [サプライヤはサービスシート (SES) を提出する前にサービス証明 (POS) を作成する必要がある] ルールを有効化していない限り、サービスシートの前のサービス証明の作成は必須ではありません。

機能の概要

説明: サービスコールのある注文書の変更をサポート

バイヤー向け

Ariba Network では、リンクされたサービスコール（サービス証明）のある注文書（PO）の変更が制御されます。

- PO のサービス明細に 1 つ以上のサービスコールが関連付けられている場合、PO をキャンセルすることはできません。
- PO にサービスコールが関連付けられている場合、PO のサービス明細を削除することはできません。
- PO にサービスコールが関連付けられている場合、PO のサービス明細の数量または数量単位を変更することはできません。
- PO にサービスコールが関連付けられている場合でも、PO のサービス明細のその他の属性は変更することができます。

注:

- PO で正常に変更が行われた場合、PO に関連付けられているサービスコールとサービスコール状況が、更新された PO に自動的に関連付けられます。
- 商品明細の属性に対して行われた変更は、PO に関連付けられているサービスコールには反映されません。
- サービスコールのある PO で行われた変更は、SAP Field Service Management には反映されません。

機能の概要

説明: サービスコールのある注文書の変更をサポート

バイヤー管理者向け:

- PO にサービスコールが関連付けられている場合、PO のサービス明細を削除することはできません (1)。
- PO にサービスコールが関連付けられている場合、PO のサービス明細の数量または数量単位を変更することはできません。(2)

対応するエラーメッセージが ERP システムに返送されます。

XML Response:

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!DOCTYPE cXML SYSTEM "http://xml.cxml.org/schemas/cXML/1.2.033/cXML.dtd">
<cXML payloadID=
  timestamp="2019-11-22T00:08:49-08:00"><Response><Status
  code="400" text="Bad Request">Error: The following errors occurred during the processing of purchase order : Oil-Well-Cleaning-2019112202q2wdld.
(2) Cannot update the quantity of line item 1000100010 as it has service call.
  Cannot update the UnitOfMeasure of line item 1000100010 as it has service call.
(1) Cannot delete line item 1000100020 as it has service call.
  Please contact support with the Error Reference Number: ANERR-30000000000000000000153104 for more details</Status></Response></cXML>
```

機能の概要

説明: SAP Field Service Management を使用したサービス証明

サプライヤ向け: 前提条件

注文書からサービス証明としてサービスコールを作成するための前提条件:

- 1 [通常設定の取引ルール] ページの [サービスオーダーに対するサービスシートを手動で作成することをサプライヤに許可しない] 取引ルールの下にあるサブルール [サプライヤによる SAP Field Service Management を使用したサービス証明の作成を許可する] にチェックを付ける必要があります。
 - 2 注: [サービスオーダーに対するサービスシートを手動で作成することをサプライヤに許可しない] 取引ルールにチェックが付いている場合、サブルール [サプライヤによる SAP Field Service Management を使用したサービス証明の作成を許可する] は表示されません。

サービスシートにサービス証明としてサービスコールを追加するための前提条件:

- 3 [通常設定の取引ルール] ページの通常設定の取引ルール [添付ファイル付きサービスシートを送信することをサプライヤに許可する] にチェックを付ける必要があります。

これらの前提条件は、[アカウント設定] の [顧客取引関係] の [現在の取引関係] セクションで、[顧客] リンクをクリックして、[リソース] の下の [サービスシートルール] を調べることで確認することができます。

3	Allow suppliers to send service sheet attachments. ⓘ	Yes
2	Do not allow suppliers to manually create service entry sheets for service orders. ⓘ	No
	Require suppliers to create a proof of service (POS) before submitting a service entry sheet (SES). ⓘ	Yes
1	Allow suppliers to create proof of service using SAP Field Service Management. ⓘ	Yes

機能の概要

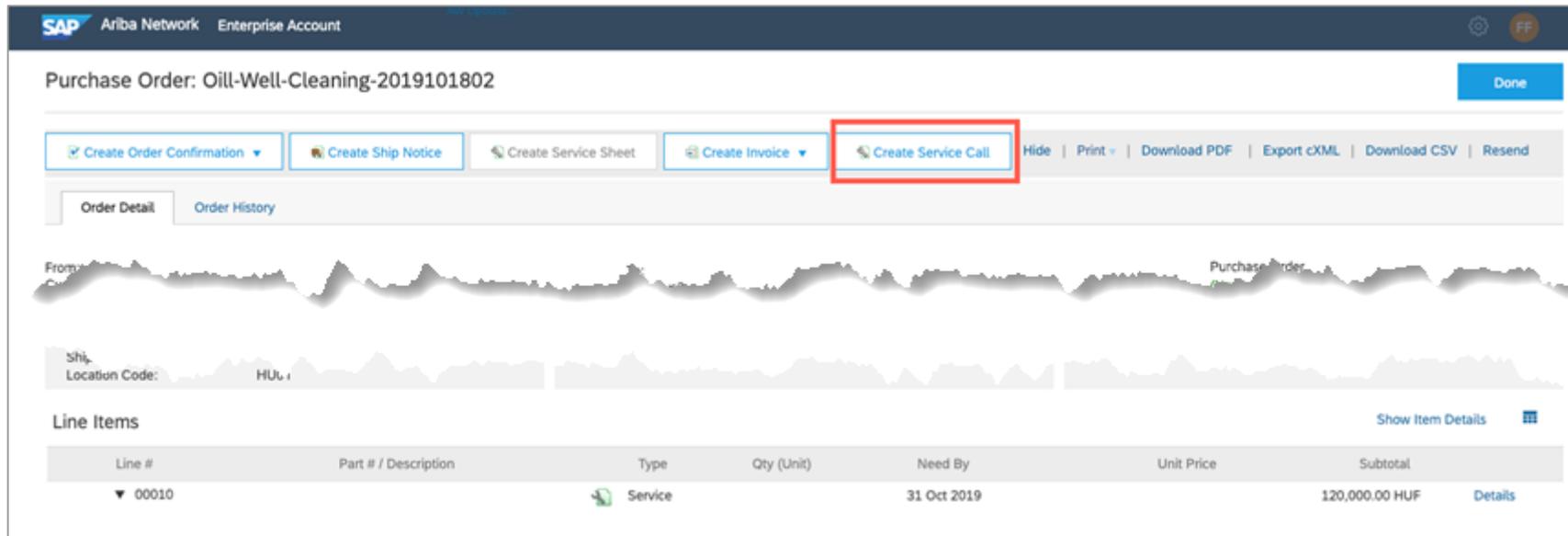
説明: 注文書からのサービスコール (サービス証明) の作成をサポート

サプライヤ指揮命令者向け: [サービスコールの作成] ボタン

前提条件: 注文書からサービスコール (サービス証明) を作成するには、サービス証明の作成への代理アクセス権限を持っている必要があります。本ドキュメントでは、この権限を持つユーザーを「サプライヤ指揮命令者」と呼びます。

注文書の [オーダー詳細] ページに、[オーダー確認の作成]、[サービスシートの作成]、および [請求書の作成] に加えて、新しいボタン [サービスコールの作成] (サービス証明) が追加されます。

バイヤーが取引ルール [サプライヤはサービスシート (SES) を提出する前にサービス証明 (POS) を作成する必要がある] を有効化している場合、サービスコールが作成される前にサービスシートを作成することはできません ([サービスシートの作成] ボタンが無効になっている以下のスクリーンショットを参照してください)。



機能の概要

説明: 注文書からのサービスコール (サービス証明) の作成をサポート

サプライヤ指揮命令者向け: 明細の選択

[サービスコールの作成] ボタンをクリックすると、明細の選択ページが表示され、サービスコール (サービス証明) の作成対象となるすべての明細が一覧表示されます。対象となる明細は、親または親明細 (概略) のないサービス明細です。

サービスコール (サービス証明) を作成する明細を選択します。通常の設定では、親明細 (概略) を選択すると、対応するすべての子明細が選択されます。子明細を除外するには、その特定の子明細に対応するボックスのチェックを外します。

Line No. ↑	Part No. / Description	Customer Part No.	Type	Need By	Qty (Unit)	Price	Subtotal
<input type="checkbox"/>	00010		Service	31 Oct 2019			120,000.00 HUF
	00010.10	Inspect shock tool 11	Service		1 (HUR)	15,000.00 HUF	15,000.00 HUF
	00010.10	Lubricant (Material) 12	Material		5 (HUR)	4,000.00 HUF	20,000.00 HUF
	00010.10	Inspect join 13	Service		1 (HUR)	4,000.00 HUF	4,000.00 HUF
	00010.10	Lubricant (Material) 14	Material		5 (HUR)	4,000.00 HUF	20,000.00 HUF
<input checked="" type="checkbox"/>	00010.00020	Inspect Well Cleaning 15	Service				60,000.00 HUF
	00010.00020.10	Lubricant (Material) 151	Material		5 (HUR)	4,000.00 HUF	20,000.00 HUF
<input type="checkbox"/>	00020	Perform Well Cleaning	Service	1 Dec 2019			60,000.00 HUF
	00020.10	Cleaning Gloves (Material) 21	Material		5 (HUR)	4,000.00 HUF	20,000.00 HUF
	00020.10	Cleaning Gloves (Material) 22	Material		5 (HUR)	4,000.00 HUF	20,000.00 HUF
	00020.10	Cleaning Gloves (Material) 23	Material		5 (HUR)	4,000.00 HUF	20,000.00 HUF

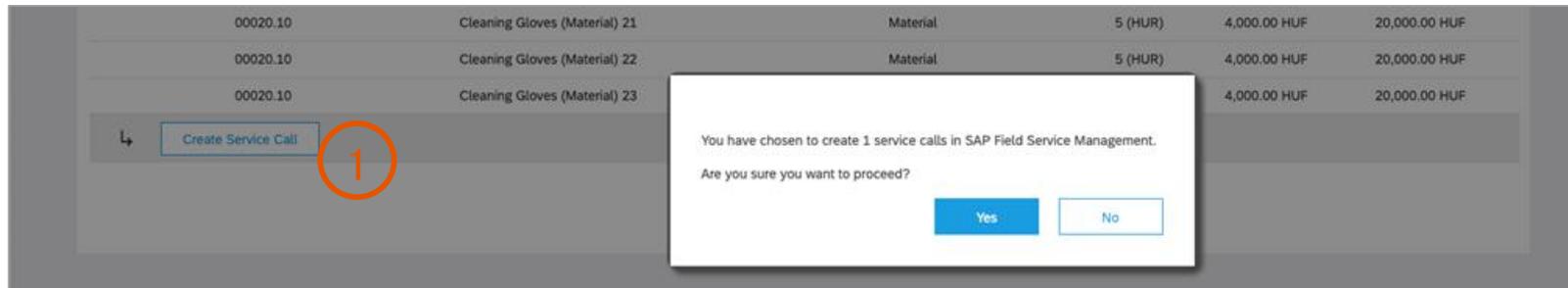
機能の概要

説明: 注文書からのサービスコール (サービス証明) の作成をサポート

サプライヤ指揮命令者向け: [サービスコールの作成] ボタン

画面の下部にある [サービスコールの作成] (サービス証明) をクリックします (1)。

作成されるサービスコールの数がポップアップ画面に表示されます。2 つの子明細を持つ親明細を選択した場合、2 つのサービスコールが SAP Field Service Management に作成されます。



[はい] を選択して、サービスコールの作成を続けます。

親明細および子明細を持たないサービス明細ごとに、1 つのサービスコールが作成されます。

親明細を持たず子明細を持つサービス明細ごとに、子サービス明細を持たない子サービス明細 (ツリーのリーフ) ごとにアクティビティを 1 つずつ含む 1 つのサービスコールがサービス明細に対して作成されますさらに、固有の品目またはサービスリーフを持つ親サービス明細の下の階層内に、サービス明細ごとに別のサービスコールが作成されます (リーフとは、子明細を持たない子明細です)。

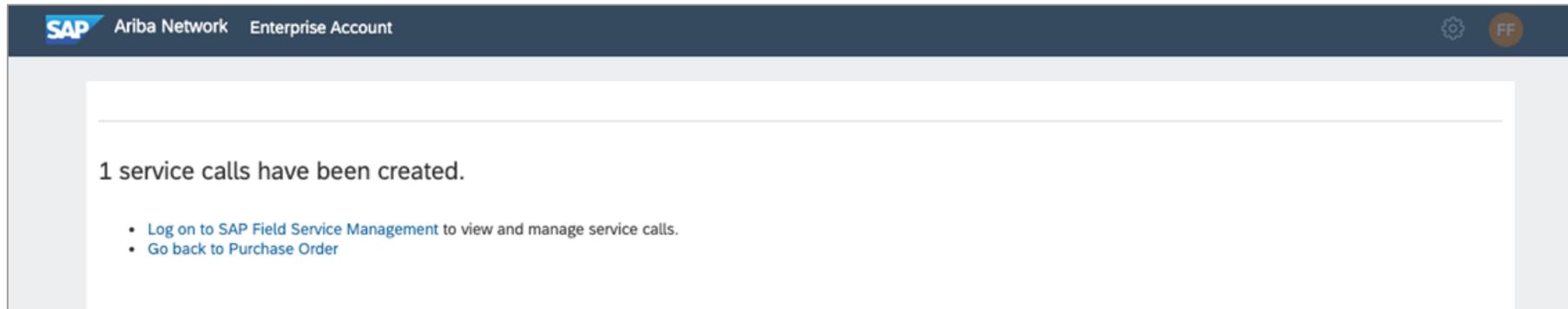
品目は、その親サービス明細にリンクされているサービスコールに追加されます。

機能の概要

説明: 注文書からのサービスコール (サービス証明) の作成をサポート

サプライヤ指揮命令者向け: 作成されたサービスコール

選択した明細に対してサービスコールが作成されます。



作成したサービスコール (サービス証明) を表示および管理するには、[SAP Field Service Management にログオン] をクリックして、SAP Field Service Management にログオンします。

サービスシートにサービスコール (サービス証明) を添付する場合、最初に、それらの状況を初期の [計画可能] から [完了] に移行させるために、SAP Field Service Management でサービスコール (サービス証明) を処理する必要があります。

機能の概要

説明: 注文書からのサービスコール (サービス証明) の作成をサポート

サプライヤ向け: サービスコール (サービス証明) の状況

サービスコールの状況は、[注文書] の詳細ページの [明細] セクションの [状況] サブセクションに表示されます。表示される状況の値は、[サービスコール: 計画可能] と [サービスコール: 完了] の 2 つです。

Line Items							Show Item Details
Line #	Part # / Description	Type	Qty (Unit)	Need By	Unit Price	Subtotal	
▼ 00010		Service		31 Oct 2019		120,000.00 HUF	
00010.10		Service	1.000 (HUR)		15,000.00 HUF	15,000.00 HUF	
	Inspect shock tool 11						
00010.10		Material	5.000 (HUR)		4,000.00 HUF	20,000.00 HUF	
	Lubricant (Material) 12						
00010.10		Service	1.000 (HUR)		4,000.00 HUF	4,000.00 HUF	
	Inspect join 13						
00010.10		Material	5.000 (HUR)		4,000.00 HUF	20,000.00 HUF	
	Lubricant (Material) 14						
▼ 00010.00020		Service				60,000.00 HUF	
	Inspect Well Cleaning 15						
	Status						
	Service Call: Ready to plan						
	Generic Service						
	Service Period						
	Service Start Date: 9 Dec 2017						
	Service End Date: 25 Oct 2017						
	Other Information						

機能の概要

説明: 注文書からのサービスコール (サービス証明) の作成をサポート

サプライヤ向け: 注文書履歴でのサービスコール (サービス証明)

作成されたサービスコール (サービス証明) は、注文書の [オーダー履歴] ページに表示されます。

The screenshot displays the SAP Ariba Network interface for an Enterprise Account. The main header shows 'Purchase Order: Oill-Well-Cleaning-2019101802' with a 'Done' button. Below this, there are tabs for 'Order Detail' and 'Order History'. The 'Order History' tab is active, showing a table of events. The table has columns for Status, Comments, Changed By, and Date and Time. The first three rows are highlighted in light gray. The last three rows, which describe the creation of service calls, are enclosed in a red rectangular box.

Status	Comments	Changed By	Date and Time
	The order was queued.	PropogationProcessor-101252028	18 Oct 2019 9:38:50 PM
	Email order was sent to v.bavareddy@sap.com.	ANPODispatcher-101252027	18 Oct 2019 9:39:10 PM
Sent	Email order was sent to v.bavareddy@sap.com.	OrderDispatcher - Email	18 Oct 2019 9:39:11 PM
	Service call 145 has been created for line item 1.	Supplier-101253095	18 Oct 2019 9:40:48 PM
	Service call 147 has been created for line item 2.	Supplier-101253095	18 Oct 2019 9:40:48 PM
	Service call 146 has been created for line item 15.	Supplier-101253095	18 Oct 2019 9:40:48 PM

機能の概要

説明: SAP Field Service Management

サプライヤ指揮命令者向け: SAP Field Service Management でのサービスコールの処理

指揮命令者の役割を持つサプライヤは、<https://us.coresystems.net/workforce-management/#/login/> から、SAP Field Service Management クラウドサーバーの計画と派遣アプリケーションでバイヤーのアカウントにアクセスする必要があります。

サプライヤ指揮命令者は、[派遣ボード] (1) にアクセスすることができます。派遣ボードには、[計画の準備完了] 状況のすべてのサービスコールアクティビティの一覧が、サービスコールごとにグループ化されて表示されます (2)。

この例では、コード 4 のサービスコールには、2 つのサービス子明細を持つ注文書の概略 (複合) 明細から作成された 2 つのアクティビティ (3) があります。

サプライヤ指揮命令者は、サービスコールをそのすべてのアクティビティとともに選択し、スケジュールビューで、サービスコールを割り当てる技術者の行にサービスコールをドラッグアンドドロップすることができます (4)。

注: アクティビティのグループレポートを可能にするために、特定のサービスコールのすべてのアクティビティを同じ技術者に割り当てる必要があります (22 ページの技術者によるレポートを後で参照してください)。

Service call code	Service call subject	Status	Priority	Type	Problem type
4	Perform Well Cleaning (4)	Ready to plan	Medium		Unknown
4	Perform Well Cleaning	Ready to plan	Medium		Unknown
3	Perform Site Inspection (3)	Ready to plan	Medium		Unknown
3	Perform Site Inspection	Ready to plan	Medium		Unknown

サービスコールが表示されておらず、アクティビティのみがグループ化されずに表示されている場合は、設定のホイール (5) をクリックし、[サービスコールによるグループ] を選択します。

機能の概要

説明: SAP Field Service Management

サプライヤ指揮命令者向け: SAP Field Service Management でのサービスコールアクティビティ割り当てのリリース

サプライヤ指揮命令者は、技術者へのサービスコールアクティビティの割り当てをリリースする必要があります。

サプライヤ指揮命令者がスケジュールビューでアクティビティを選択します (1)。

スケジュールビューの右上隅に [割当をリリースする] ボタンが表示されます (2)。

サプライヤ指揮命令者は、[割当をリリースする] ボタンをクリックして、割り当てられた技術者にアクティビティをリリースします。

The screenshot displays the SAP Field Service Management interface for Planning and Dispatching. The main view is a Gantt chart showing technician assignments for the week of January 22, 2020. Two technicians are visible: Vijay Bavareddy (VB) and Vijay Tech (VT). A dialog box titled "Perform Well Cleaning" is open, showing two activities: "Clean well area" and "Fix and restore well area". The dialog box has a close button (X) and a plus sign (+). The main view has a "RELEASE ASSIGNMENTS (2)" button in the top right corner, which is circled in red with the number 2. The dialog box has a circled number 1 next to it. The left sidebar contains navigation options: Project Planner, Dispatching Board, Service Map, Service Calls, Activities, Skills, Time and Material Journal, Settings, General settings, Time slot types, Activity - Subtypes, Activity - Topic, Service Call, Time - Effort type, and Time - Expense type. The right sidebar shows activity details for "Fix and restore well area", including subject, signal word, equipment name, start and end dates, and planned dates.

Service call code	Service call subject	Status	Priority
4	Perform Well Cleaning	Ready to plan	Medium
4	Perform Well Cleaning	Ready to plan	Medium
3	Perform Site Inspection	Ready to plan	Medium
3	Perform Site Inspection	Ready to plan	Medium

機能の概要

説明: SAP Field Service Management モバイルアプリケーション

サプライヤ技術者向け: リリースされたアクティビティの通知

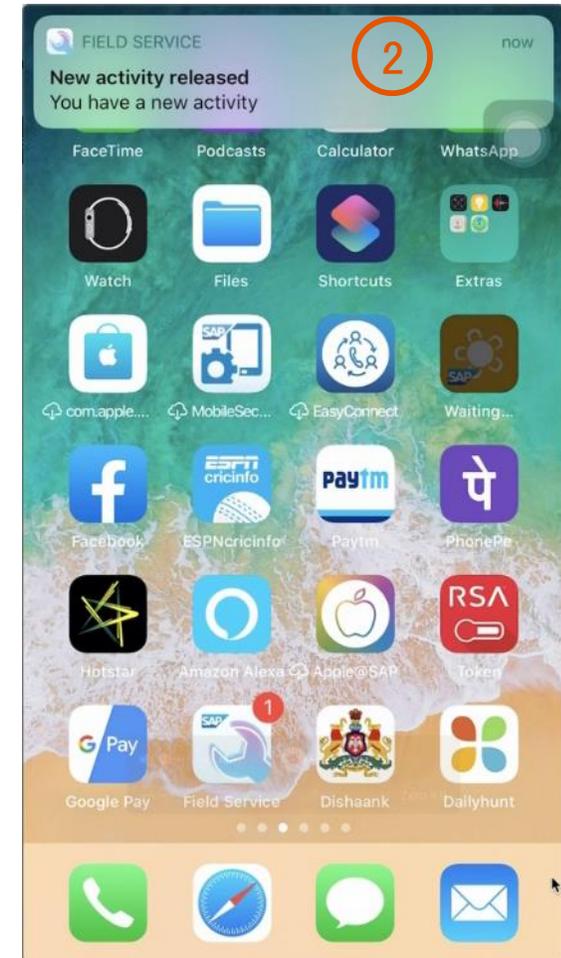
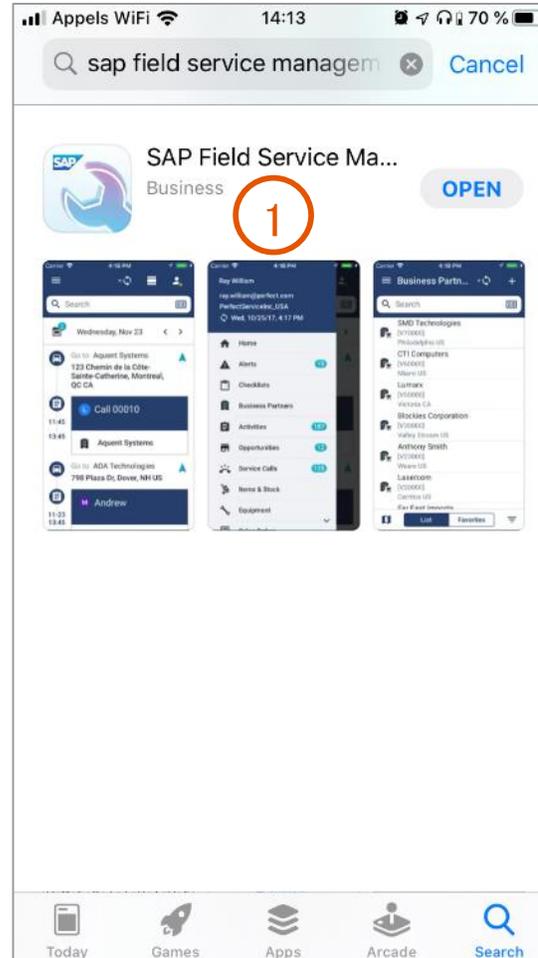
前提条件:

モバイルアプリストアから **SAP Field Service Management** モバイルアプリケーションをダウンロードしておく必要があります (1)。

SAP Field Service Management モバイルアプリケーションで、自分のユーザー名とパスワードを使用してバイヤーのアカウントにログインします。

通知を送信することをアプリケーションに許可している場合、新しいアクティビティが自分に割り当てられると、通知が送信されます (2)。

本ドキュメントに加えて、docs.coresystems.net/mobile-index.html で完全なヘルプドキュメントを確認できます。



機能の概要

説明: SAP Field Service Management モバイルアプリケーション

サプライヤ技術者向け: アクティビティ詳細、移動ヘルプ、ワークフロー

自分に割り当てられているアクティビティの一覧を確認することができます (1)。

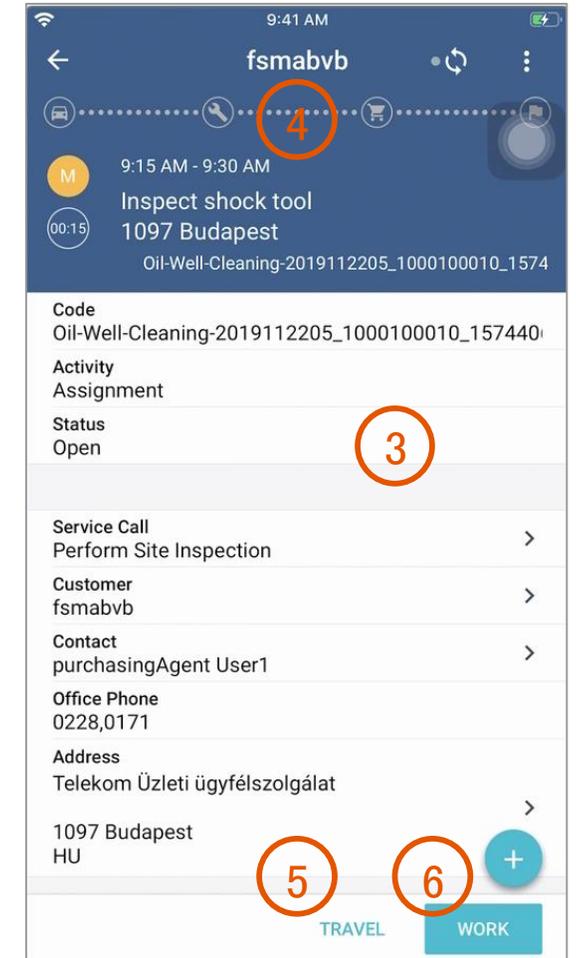
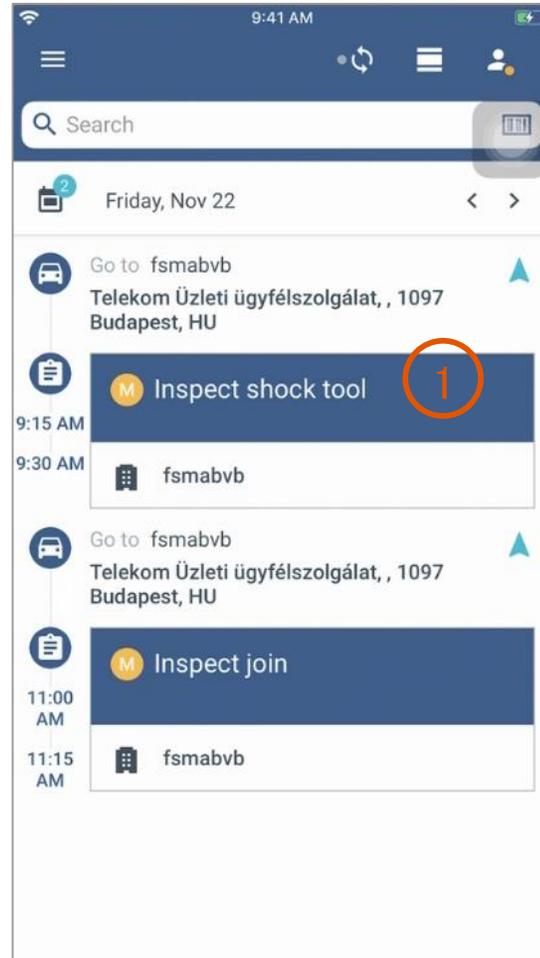
アクティビティを選択した後に、準備ステップが実行されていることを確認する必要があります (2)。

確認後、このアクティビティの詳細が表示されます (3)。

アクティビティの現在の進捗度を示すワークフローが上部に表示されます (4)。

地図、地理位置情報、およびアクティビティの場所に到着するための移動の経路情報のガイダンスを取得できます (5)。

次に、[仕事 (6)] ボタンを使用して、仕事が完了したことをレポートします。



機能の概要

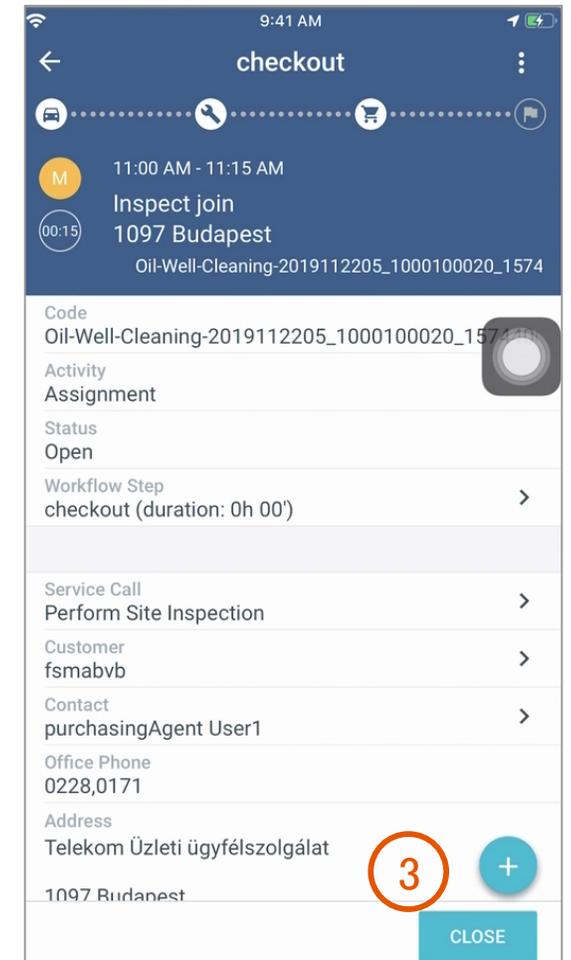
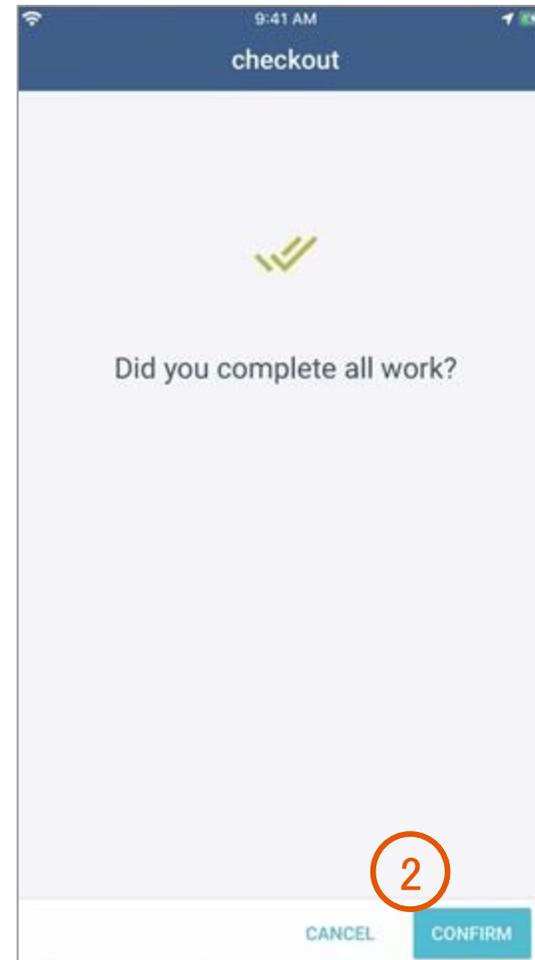
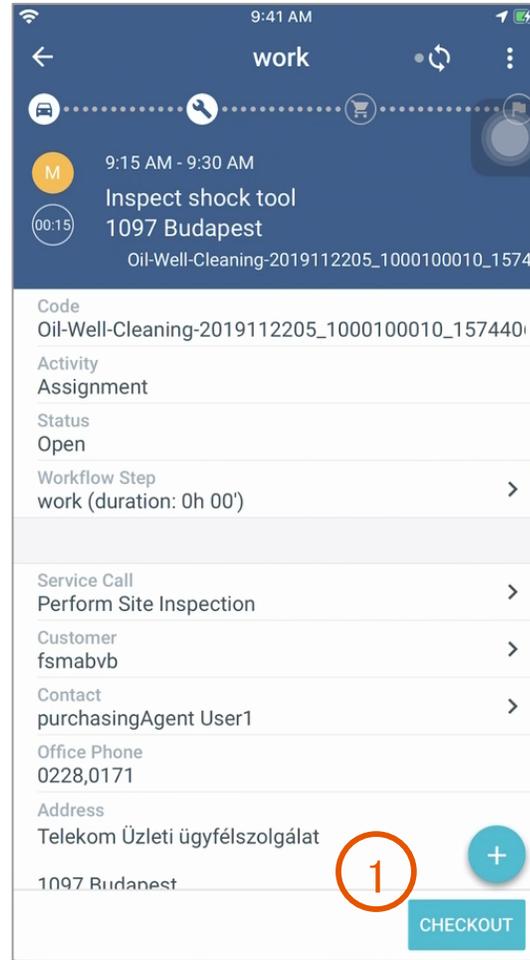
説明: SAP Field Service Management モバイルアプリケーション

サプライヤ技術者向け: 作業の確認

アクティビティに関連するすべての情報を確認し、必要なアクティビティを実行したら、[チェックアウト] ボタンをクリックします (1)。

[確認] ボタンをクリックして、すべての作業が完了したことを確認します (2)。

次に、アクティビティを終了します。[終了] ボタンをクリックします (3)。



機能の概要

説明: SAP Field Service Management モバイルアプリケーション

サプライヤ技術者向け: 作業のレポート

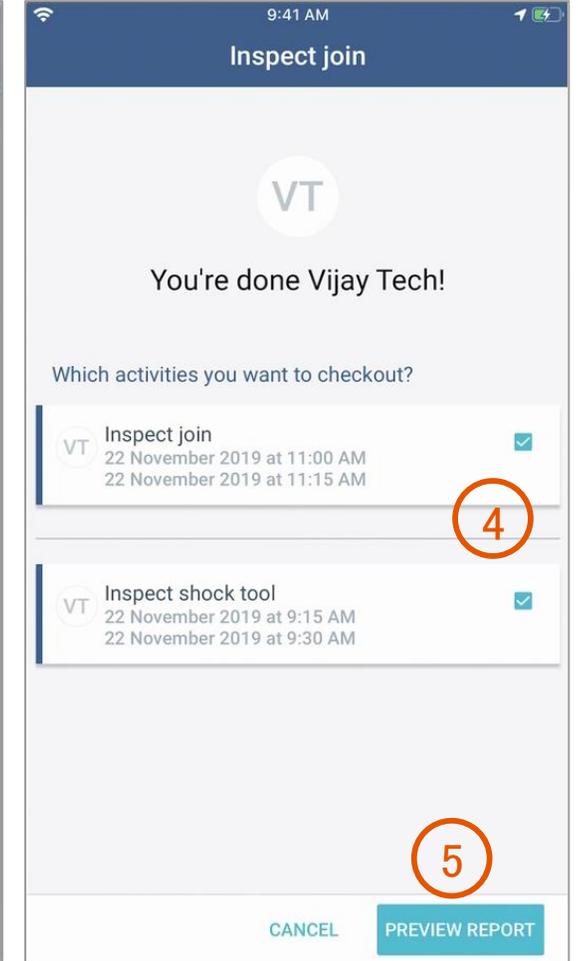
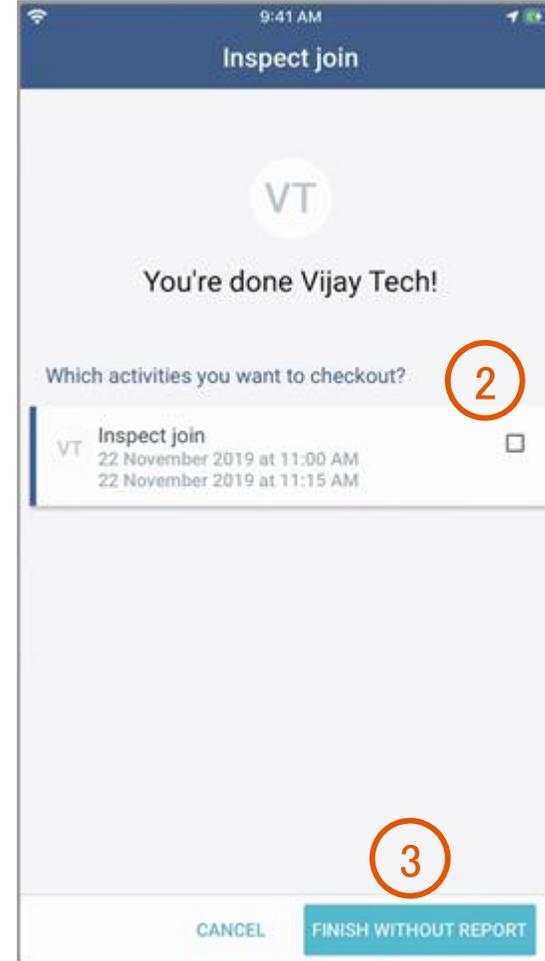
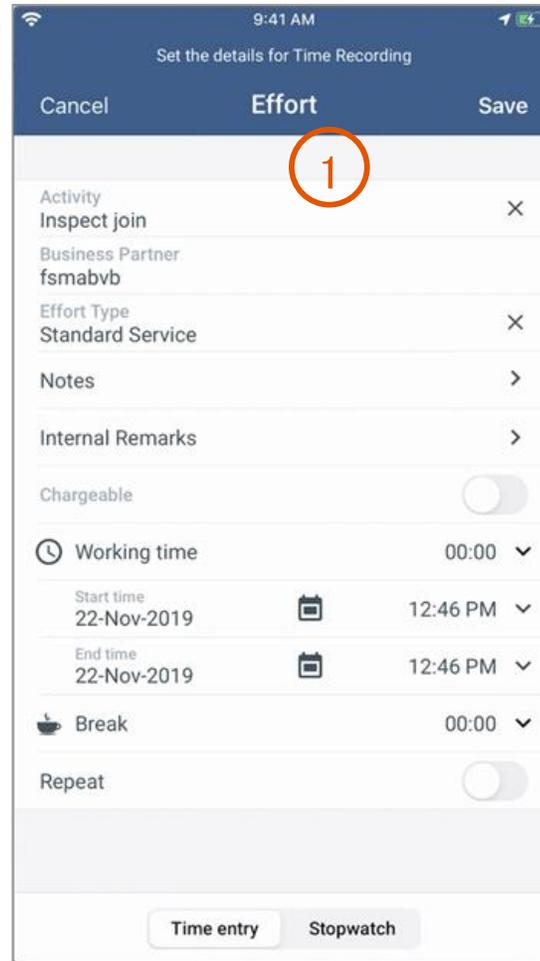
終了の際に、作業の詳細（特に [開始時間] と [終了時間]）を入力して、[作業時間] を定義します (1)。

アクティビティを終了すると、同じサービスコールのすべての終了済みアクティビティの一覧が表示されます (2)。

同じサービスコールにさらにアクティビティがある場合、[レポートなしで終了] ボタン (3) をクリックして、残りのアクティビティを実行する必要があります。

すべてのサービスコールアクティビティを終了したら、それらをすべて選択します (4)。これにより、[レポートのプレビュー] ボタンが表示されます。このボタン (5) をクリックし、提供したサービスの証明としてレポートを完成させます。このレポートは、顧客に送信される前に指揮命令者に送信されます。

注: すべてのサービスコールアクティビティのレポートをまとめて作成する必要があります (グループレポート)。



機能の概要

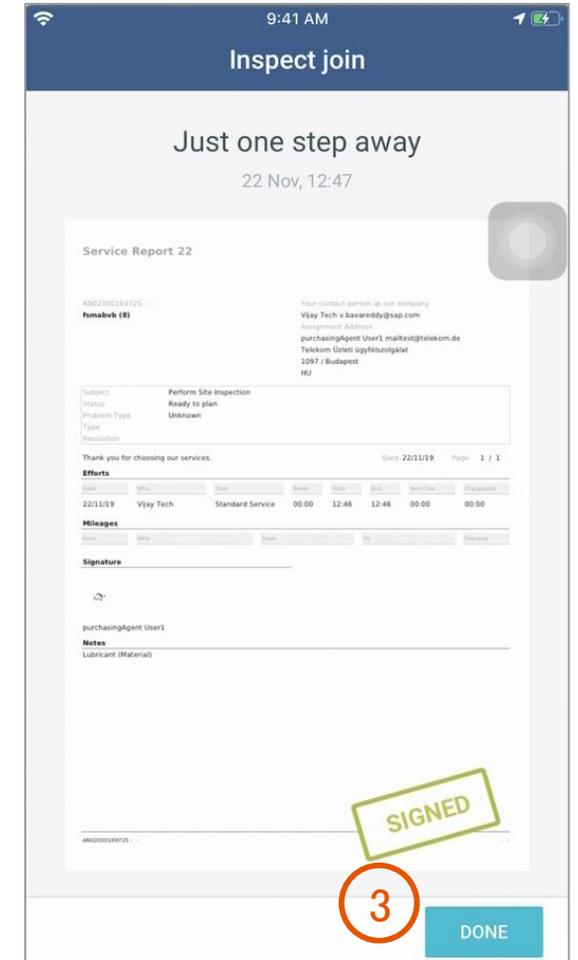
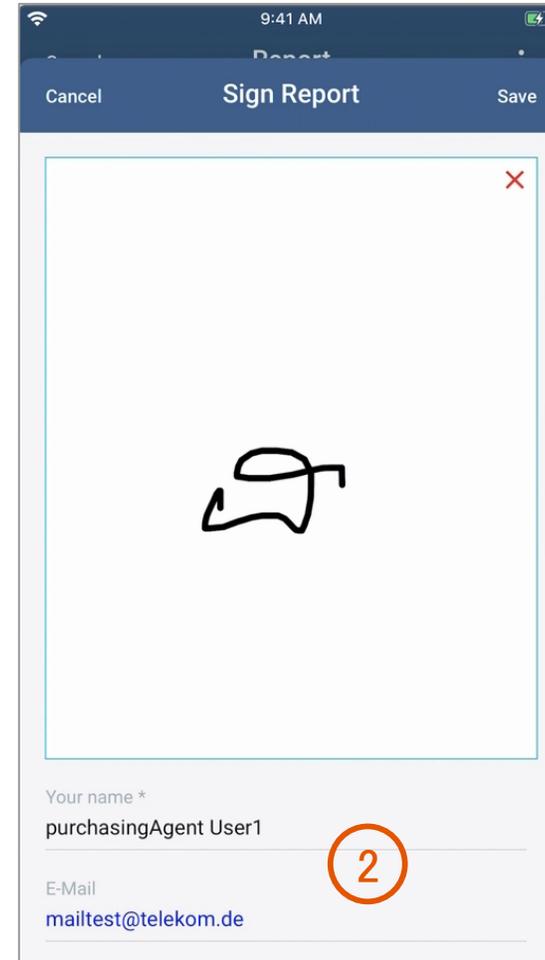
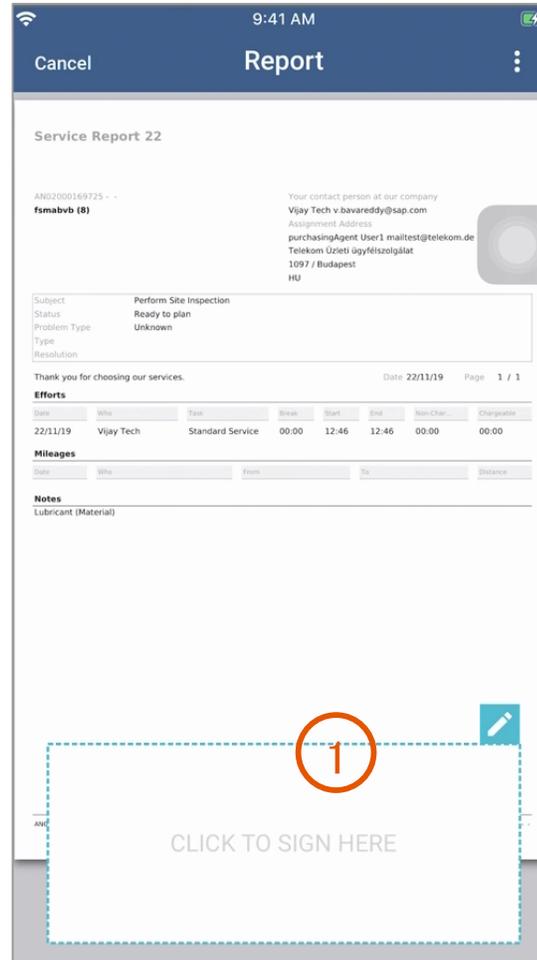
説明: SAP Field Service Management モバイルアプリケーション

サプライヤ技術者向け: アクティビティレポート、署名

サービスの [レポート] 画面が表示され、サイトのバイヤー担当者に画面上でレポートに電子的に署名してもらうよう求められます (1)。

サイトのバイヤー担当者が画面上で電子的に署名し、[名前] と [電子メール] を追加します (2)。通常の設定では、これらのフィールドには、注文書から取得されるサービスコールの [担当者] 詳細が入力されます。

署名されたアクティビティレポートが表示され、[完了] ボタンをクリックして終了することができます (3)。



機能の概要

説明: SAP Field Service Management

サプライヤ指揮命令者向け: 終了済みアクティビティの取得

SAP Field Service Management 計画と派遣のサプライヤ指揮命令者は、アクティビティを一覧表示し、フィルタを使用して、技術者によって終了されたアクティビティを検索することができます。

これを行うには、[アクティビティ] 画面 (1) に移動し、フィルタの一覧に「アクティビティのステータス」がまだない場合は、[その他] プルダウンリスト (2) で [アクティビティのステータス] を選択します。[アクティビティのステータス (3)] プルダウンリストで [終了] ボックスにチェックを付けて [OK] ボタンをクリックします。

[アクティビティのツールチップ] 列の (i) (4) の上にカーソルを移動すると、[件名] を含むアクティビティ詳細が表示されます (5)。

次に、[サービスコールのコード] (6) をクリックし、サービスコールを表示して、アクティビティをレビューすることができます。

The screenshot displays the SAP Field Service Management interface. On the left, a navigation menu lists various options, with 'Activities' highlighted and circled with a red '1'. The main area shows a table of activities with columns for 'Act. Tooltip', 'Service call code', 'Service call status', 'Priority', and 'Type'. A filter dropdown menu is open, showing 'Activity status' with options 'CLOSED', 'DRAFT', and 'OPEN'. The 'CLOSED' option is selected, circled with a red '2', and the 'CLOSED' checkbox is checked, circled with a red '3'. A tooltip for a specific activity is visible, showing details like 'consulting services1.1', 'Service Call 12', 'Customer fsmabvb', 'Address Street1 1239 HU', 'Start 14.08.2019 23:45', and 'End 15.08.2019 00:00'. The tooltip is circled with a red '5'. The 'Service call code' column in the table is circled with a red '6'. The 'Act. Tooltip' column header is circled with a red '4'. The interface also shows a search bar, a 'Select view' dropdown, and a 'More' dropdown menu. The bottom right corner indicates 'Rows per page: 200' and '1-7 of 7'.

機能の概要

説明: SAP Field Service Management

サプライヤ指揮命令者向け: アクティビティのレビュー

サプライヤ指揮命令者は、サービスコールレビューでアクティビティをクリックして表示することができます (1)。

[ステップ] フィールドには、チェックアウトや終了などのアクティビティステータスが表示されます (2)。

[計画された開始日] および [計画された終了日] の各フィールドには、技術者によって入力された [作業時間] が表示されます (3)。

アクティビティの詳細を下にスクロールして、添付されたレポートを確認することができます。

The screenshot displays the SAP Field Service Management interface for a Service Call (12). The interface is divided into several sections:

- Customer:** fsmabvb, Code 1
- Address:** Street1, Street no. -, Zip code 1239, City Budapest
- Contact person:** purchasingAgent User1
- Details:** Subject* Test service1, Priority* Medium, Type, Status* Ready to plan, Earliest start date / time enter date enter time, End date / time enter date enter time, Due date / time 31.10.2019 00:00, Origin Ariba PO
- Related activities (2):** consulting services1.1 (14.08.2019 23:45) and installation services1.2 (14.08.2019 10:15). A red circle with the number 1 highlights the first activity.
- Notes:** Service call remarks (customer facing), Test Item1.3, Test Item1.4
- Summary:** Planned start date 14.08.2019 23:45, Planned end date 15.08.2019 00:00, Original estimate 15 m, Travel time from -, Travel time to -, Notes (for the technician) -, Responsible Vijay Bavareddy, Leader on site -, Step close. A red circle with the number 2 highlights the Step close field, and a red circle with the number 3 highlights the Planned end date field.

機能の概要

説明: SAP Field Service Management

サプライヤ指揮命令者向け: サービスコールの完了

レビュー後に、サプライヤ指揮命令者はステータスを変更することができます。

アクティビティ PDF レポートは、[添付ファイル]の下にあります (1)。

サプライヤ指揮命令者は、サービスコールの完了の [責任者] として、自分の名前を入力する必要があります (2)。

その後、サービスコールの [ステータス] を [計画の準備完了] から [技術的完了] に変更することができます (3)。

サービスコールは、PDF ファイルの形式で SAP Field Service Management から Ariba Network に取得されます。この PDF ファイルは、対応するサービスオーダー概略またはサービス明細を含むサービスシートに、そのサービスシートが作成されるときに自動的に添付されます。

The screenshot displays the SAP Field Service Management interface for a service call. The main header shows 'SAP Planning and Dispatching' and the service call ID 'AN02000169725-fsmabvs2'. The service call details include: Street (Street1), Zip code (1239), City (Budapest), Contact person (purchasingAgent User1), Origin (Ariba PO), Problem type (Unknown), Territory (-), and Leader on site (-). The status is 'Ready to plan'. A dropdown menu is open, showing options: Cancelled, Closed, New, Ready to plan (highlighted with a red circle 3), and Technically Complete. The 'Responsible' field is empty, with a red message 'This is required' and a red circle 2. The 'Attachments' section shows a PDF generated for Service Assignment (highlighted with a red circle 1). The 'Notes' section contains 'Test Item1.3' and 'Test Item1.4'. The 'Equipment' section is empty. The 'Skills' section is also empty.

機能の概要

説明: SAP Field Service Management で削除されたサービスコールの処理をサポート

サプライヤ指揮命令者向け

サービスコール（サービス証明）を SAP Field Service Management で削除することができます。この場合、サービスコールの状況に従って、Ariba Network で削除が処理されます。

- [完了] 状況のサービスコールの削除: [完了] 状況のサービスコールを SAP Field Service Management で削除した場合、変更は Ariba Network で記録されません。
- [計画の準備完了] 状況のサービスコールの削除: [計画の準備完了] 状況のサービスコールを SAP Field Service Management で削除した場合、そのサービスコールは Ariba Network で削除されます。これは、対応する注文書の [オーダー履歴] タブに表示されます。その後、同じ注文書明細に対して再びサービスコールを作成することができます。

History			
Status	Comments	Changed By	Date and Time
	The order was queued.	PropogationProcessor-100956051	22 Nov 2019 9:25:15 AM
Sent	The HTML order was sent to the supplier's inbox.	ANPODispatcher-100956020	22 Nov 2019 9:25:23 AM
	Service call 20 has been created for line item 10.	Supplier-101234077	22 Nov 2019 9:26:49 AM
	Service call 20 for line item 10 has been deleted.	FieldTicketSupplier-100961067	22 Nov 2019 1:45:09 PM

Line Items					
Line #	Part # / Description	Qty (Unit)	Need By	Price	Subtotal
▼ 00010			31 Oct 2019		120,000.00 HUF
	Perform Site Inspection				
00010.10		1,000 (HUF)		15,000.00 HUF	15,000.00 HUF

機能の概要

説明: サービスシートへのサービス証明としてのサービスコールの追加

サプライヤ指揮命令者向け: オーダー履歴でのサービスコール (サービス証明)

[オーダー履歴]には、完了したサービスコールが表示されます (1)。これは、完了レポートが SAP Field Service Management から取得されたことを意味します。完了レポートはサービス証明として使用することができます。

このスクリーンショットでは、サービスコール 22 が完了しています。

Purchase Order: Oil-Well-Cleaning-2019112205 Done

Order Detail | Order History

Purchase Order: Oil-Well-Cleaning-2019112205
Order Status: New
Submitted On: 12 Nov 2019 3:28:34 PM GMT+05:30

From Customer: fsmabvb
Routing Status: Sent

History

Status	Comments	Changed By	Date and Time
	The order was queued.	PropogationProcessor-100989032	22 Nov 2019 12:23:02 PM
Sent	The HTML order was sent to the supplier's Inbox.	ANPODispatcher-100956020	22 Nov 2019 12:23:12 PM
	Service call 21 has been created for line item 20.	Supplier-101234077	22 Nov 2019 12:40:31 PM
	Service call 22 has been created for line item 10. (1)	Supplier-101234077	22 Nov 2019 12:40:32 PM
	Service call 22 has been completed.	FieldTicketSupplier-100961067	22 Nov 2019 12:51:06 PM

Line Items

Line #	Part # / Description	Qty (Unit)	Need By	Price	Subtotal
▼ 00010			31 Oct 2019		120,000.00 HUF
	Perform Site Inspection				
00010.10		1,000 (HUR)		15,000.00 HUF	15,000.00 HUF
	Inspect shock tool				
00010.10		1,000 (HUR)		4,000.00 HUF	4,000.00 HUF
	Inspect join				
00010.10		5,000 (HUR)		4,000.00 HUF	20,000.00 HUF
	Lubricant (Material)				

機能の概要

説明: サービスシートへのサービス証明としてのサービスコールの追加

サプライヤ指揮命令者向け: 明細の詳細でのサービスコール(サービス証明)

[明細の詳細] 表示の [状況] に、サービスコール状況が [完了] になっており (1)、初期状況 [計画可能] から変更されたことが示されます。

このように、完了したサービスコールは明細 0010 に関連付けられています。明細 0020 には完了したサービスコールはありません。

The screenshot displays the SAP Service Sheet interface. At the top, there are two address blocks for Budapest. Below them is the 'Line Items' table with columns: Line #, Part # / Description, Type, Qty (Unit), Need By, Unit Price, Subtotal, and Summary. Line item 00010 is expanded to show details. A red box highlights the 'Status' field, which contains 'Service Call: Completed'. A red circle with the number '1' is placed next to this status. Below the status, it shows '1.000 Unconfirmed'. Further down, there are 'Control Keys' (Order Confirmation, Ship Notice, Invoice, Invoice Verification Type) and 'Ship To' information for Magyar Telekom Nyrt. at the bottom, there is a 'Schedule Lines' table with columns: Schedule Line #, Delivery Date, Ship Date, and Quantity (Unit). The first schedule line shows a delivery date of 31 Mar 2019 4:30 AM IST and a quantity of 1.000 (ACT).

Line #	Part # / Description	Type	Qty (Unit)	Need By	Unit Price	Subtotal	Summary
▼ 00010	Perform Site Inspection	Service		31 Oct 2019		120,000.00 HUF	Summary

Status
Service Call: Completed (1)
1.000 Unconfirmed

Control Keys
Order Confirmation: required before shipping
Ship Notice: not allowed
Invoice: is not ERS
Invoice Verification Type: goods receipt

Ship To
Magyar Telekom Nyrt.
Budapest
Telekom Üzleti ügyfélszolgálat
1097
Hungary
Ship To Code: HU01

Schedule Line #	Delivery Date	Ship Date	Quantity (Unit)
1	31 Mar 2019 4:30 AM IST		1.000 (ACT)

Generic Service

機能の概要

説明: サービスシートへのサービス証明としてのサービスコールの追加

サプライヤ向け: サービスシートを作成する際にサービス証明が必要でない場合

通常設定の取引ルール [サプライヤはサービスシート (SES) を提出する前にサービス証明 (POS) を作成する必要がある] がバイヤーによって有効化されていない (10 ページを参照) 場合、完了したサービスコール (サービス証明) が注文書明細にあるかどうかに関係なくサービスシートを作成することができます。以下の画面 (2) では、明細 00020 のみに完了したサービスコールがありますが、サービスシートを作成する際に明細 00010 も選択することができます。

Purchase Order: Oil-Well-Cleaning-2019112205

From: Customer
DTAG Segment GHS Procurement Operations (Default)
Bonn-2 (Default)
Dreizehn Morgenweg 12345 (Default)
12345
Hungary
Address ID: 5020

To: fsmabvs
jUnitDummy
Arkansas City, AR 71630
United States
Phone: +1 (650) 3902788
Fax: +1 (650) 3902788
Email: v.bavareddy@sap.com

Payment Terms
NET 45
within 45 days Due net

Contact Information
Purchasing Agent
purchasingAgent User1
Musterort
Musterstraße 4
1231
Hungary
Email: mailtest@telekom.de
Phone: + () 0228.0171
Fax: + () 0228
Address ID: 0000685160

Select Item to Create Service Sheet

Line #	Part ID / Description
00010	Perform Site Inspection
00020	Perform Well Cleaning

Service Sheet Required.

機能の概要

説明: サービスシートへのサービス証明としてのサービスコールの追加

サプライヤ向け: サービスシートを作成する際にサービス証明が必要である場合

通常設定の取引ルール [サプライヤはサービスシート (SES) を提出する前にサービス証明 (POS) を作成する必要がある] がバイヤーによって有効化されている (10 ページを参照) 場合、完了したサービスコール (サービス証明) が少なくとも 1 件の注文書明細にある場合にのみサービスシートを作成することができます。以下の画面 (2) では、明細 00020 のみに完了したサービスコールがあり、サービスシートを作成する際はこの明細のみを選択することができます。明細 00010 には完了したサービスコールがないため、灰色表示されていて選択することができません。

The screenshot displays the SAP Ariba Network interface for a purchase order. The main window shows the purchase order details for 'Oil-Well-Cleaning-2019112205'. A red circle labeled '1' highlights the 'Create Service Sheet' button in the top navigation bar. Below the main window, a dialog box titled 'Select Item to Create Service Sheet' is open. This dialog contains a table of line items with radio buttons for selection. A red circle labeled '2' highlights the radio button for line item 00020. The table shows that line item 00010 is disabled (greyed out) and line item 00020 is selected. A message at the bottom of the dialog states 'Service Sheet Required.'.

Line #	Part ID / Description
00010	Perform Site Inspection
00020	Perform Well Cleaning

機能の概要

説明: サービスシートへのサービス証明としてのサービスコールの追加

サプライヤ指揮命令者向け: 添付ファイルでのサービスコール(サービス証明)

サプライヤが、1 つ以上の明細に完了したサービスコール(サービス証明)がある注文書からサービスシートを作成すると、選択した完了済みのサービスコールに対応する添付ファイルがサービスシートの [添付ファイル] セクションに自動的にアップロードされます。

これは、サービスシートに添付ファイルを追加するための既存のオプションに追加されます。

The screenshot displays the 'Attachments' section of a SAP Service Entry Sheet. At the top, it states 'The total size of all attachments cannot exceed 10MB' and includes a 'Remove' link. Below this, there are buttons for 'Choose File' (showing 'No file chosen') and 'Add Attachment'. A table lists the attached files:

Name	Size (bytes)	Content Type
<input type="checkbox"/> Oil-Well-Cleaning-2019112202_10_PoS.pdf	77504	application/pdf

Below the table, there is a 'Delete' button with a trash icon. Further down, there is an 'Add Comments' button. The bottom section of the screenshot shows 'Service Entry Sheet Lines' with a table containing one line item:

Line No.	Part No. / Description	Contract #
▼ 00010	Perform Site Inspection	

An 'Add' button is located at the bottom right of the table.

機能の概要

説明: サービスシートへのサービス証明としてのサービスコールの追加

サプライヤ指揮命令者向け: サービスコール (サービス証明) レポートの削除

サービスシートからサービスコール (サービス証明) を除外するには、[添付ファイル] セクションから対象の添付ファイルを選択し、[削除] をクリックします。

Attachments

The total size of all attachments cannot exceed 10MB

Choose File No file chosen Add Attachment

Name	Size (bytes)	Content Type
<input checked="" type="checkbox"/> Oil-Well-Cleaning-2019112202_10_PoS.pdf	77504	application/pdf

↳ Delete

機能の概要

説明: サービスシートへのサービス証明としてのサービスコールの追加

サプライヤ指揮命令者向け: サービスコール (サービス証明) 添付ファイルと明細とのリンク

サービスコール (サービス証明) にリンクされているすべてのサービスおよび商品明細に対して [含める] 切替ボタンを選択解除して、サービスシートからサービスコール (サービス証明) 添付ファイルを削除することもできます。サービスコール (サービス証明) が概略にリンクされている場合は、複数のサービスコール添付ファイルが存在することがあります。

サービスコールにリンクされた対応する概略内の 1 件の商品明細がまだ含まれている (1) → サービスコール (サービス証明) をまだ添付できる (2)

Line No.	Part No. / Description	Type	Item Type	Qty / Unit
00010	Perform Site Inspection	Service	Planned	4 DAY
	Inspect shock tool	Service	Planned	1 HUR
	Inspect join	Material	Planned	5 HUR

サービスコールにリンクされた対応する概略内のすべての明細が除外される (3) → サービスコール (サービス証明) を添付できなくなる (4)

Line No.	Part No. / Description	Type	Item Type	Qty / Unit
00010	Perform Site Inspection	Service	Planned	1 HUR
	Inspect shock tool	Service	Planned	1 HUR
	Inspect join	Material	Planned	5 HUR

機能の概要

説明: サービスシートへのサービス証明としてのサービスコールの追加

サプライヤ向け: サービスコール (サービス証明) PDF レポートファイル

The screenshot displays the SAP Ariba Network interface for a Service Sheet titled "Oil-Well-Cleaning-20191122501-ses1". The main content is a PDF report titled "Service Report 186".

Service Report 186

AN02000170543 - -
fsmabvb2 (1)

Your contact person at our company
Vijay Tech v.bavareddy@sap.com
Assignment Address
purchasingAgent User1 mailtest@telekom.de
Street2
94085 / Houston
Texas / US

Subject	Perform Well Cleaning
Status	Technically Complete
Problem Type	Unknown
Type	
Resolution	

Thank you for choosing our services. Date 25/11/19 Page 1 / 1

Attachments

- RFQ.xml (text/xml)
- Oil-Well-Cleaning-20191122501_20_PoS.pdf (application/pdf)**

Summary Table:

Subtotal: 39,000.00 HUF

Efforts							
Date	Who	Task	Break	Start	End	Non-Char...	Chargeable
25/11/19	Vijay Tech	Standard Service	00:00	12:11	12:11	00:00	00:00
25/11/19	Vijay Tech	Standard Service	00:00	12:11	12:11	00:00	00:00
Total						00:00	00:00

Mileages

Date	Who	From	To	Distance
------	-----	------	----	----------

Signature

purchasingAgent User1

Notes

Cleaning Gloves (Material)

機能の概要

説明: サービスシートに添付されたサービスコール (サービス証明) の表示

バイヤー向け: サービスシート添付ファイル内のサービスコール (サービス証明)

サプライヤから受け取ったサービスシートを表示すると、[添付ファイル] セクション (1) にサービスコールレポートが表示され、そのサービスコールレポートを表示することができます (2)。

サービスコールレポートは、サービスシートの承認に使用したアプリケーションでサービス実行を管理する際に使用できます。

The screenshot displays a SAP Service Entry Sheet interface with an Adobe Acrobat Reader window overlaid. The Service Entry Sheet shows a list of service lines for 'Perform Well Cleaning'. The Acrobat Reader window shows a PDF document with a service call report. A red circle '1' highlights the 'Attachments' section in the SAP interface, and a red circle '2' highlights the service call report in the Acrobat Reader window.

Comments

Attachments 1

Oil-Well-Cleaning-20191122501_20_PoS.pdf (application/pdf)

Field Engineer

Service Entry Sheet Lines

Line #	Type	Service # / Description
▼ 00020		Perform Well Cleaning
1	Service	Clean well area
2	Service	Fix and restore well area
3	Material	Cleaning Gloves (Material)

Oil-Well-Cleaning-20191122501_20_PoS.pdf - Adobe Acrobat Reader DC

File Edit View Window Help

Home Tools Oil-Well-Cleaning-2... x

Street2
94085 / Houston
Texas / US

2

Subject: Perform Well Cleaning
Status: Technically Complete
Problem Type: Unknown
Type:
Resolution:

Thank you for choosing our services. Date 25/11/19 Page 1 / 1

Efforts

Date	Who	Task	Break	Start	End	Non-Char...	Chargeable
25/11/19	Vijay Tech	Standard Service	00:00	12:11	12:11	00:00	00:00
25/11/19	Vijay Tech	Standard Service	00:00	12:11	12:11	00:00	00:00
Total						00:00	00:00

Mileages

Date	Who	From	To	Distance
------	-----	------	----	----------

Signature

Resend Print Export cXML

Routing Status: Sent
Related Documents: Oil-Well-Cleaning-20...

Done